

平成 15 年度事業報告

1. 研修事業

ア) 定期研修会の開催

加盟施設職員の資質向上を図るために、協議会主催の研修会を年間 4 回定期開催した。(資料 1 参照)

イ) スポーツ安全講習会の開催

健康スポーツ施設等で運動指導に従事する指導者の安全管理に関する技術の向上を図ることと AED の普及啓発を目的として、スポーツ指導者のためのスポーツ安全講習会を 8 月より毎月 1 回開催した。(資料 2 参照)

ウ) 推奨指導員の認定

本協議会の研修制度に定める課程を修了した者を推奨指導員として、兵庫県医師会長、健康スポーツ関連施設連絡協議会長の連名により認定した。(資料 3 参照)

2. 脊椎ストレッチウォーキング普及事業

健康ひょうご 21 県民運動の一環として、兵庫県医師会並びに郡市区医師会との共同開催により、県下 4 ヶ所において脊椎ストレッチウォーキング大会を実施した。参加者総数は 5 4 6 名であった。

また、脊椎ストレッチウォーキングの普及のため、講習会、イベント等に指導員を派遣した。(資料 4 参照)

なお、脊椎ストレッチウォーキング大会は、健康ひょうご 21 県民運動活動賞を受賞した。

3. 委員会の設置

兵庫県医師会の生活習慣病指導管理マニュアル策定に協同することを目的とした「マニュアル推進委員会」及びより充実した研修事業を実施することを目的とした「研修制度委員会」の二委員会を設置した。(資料 5 参照)

平成 15 年度健康スポーツ関連施設連絡協議会研修会開催記録

・協議会主催研修会

第 1 回研修会	2 単位
1 日 時	平成 15 年 5 月 22 日 木曜日 14:00~17:00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	18 施設 32 名
4 内 容	(1) 講 義 「生活習慣病概論」 講 師 県立健康センター所長 河村 剛史(医学博士) (2) 講 義 「足の話~正しい靴の選び方、履き方」 講 師 (株)アシックス 池田 憲昭 (3) 情報交換会 テーマ「生活習慣病指導管理マニュアルの策定について」
第 2 回研修会	2 単位
1 日 時	平成 15 年 8 月 21 日(木) 10:00~13:15
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	14 施設 35 名
4 内 容	(1) 実 技 「ソフトジム・エクササイズ」 講 師 D&G フィットネス代表 久保 弘子 (2) 講 義 「100 キロカロリーカウントダイエット」 講 師 県立健康センター 松葉 真(管理栄養士・健康運動指導士)
第 3 回研修会	2 単位
1 日 時	平成 15 年 11 月 27 日(木) 14:00~17:00
2 場 所	KTV フィットネスクラブ フレスコ
3 参 加 者	14 施設 52 名
4 内 容	(1) 実 習 「心肺蘇生法」~あなたは愛する人を救えますか~ 講 師 県立健康センター所長 河村 剛史(医学博士) (2) 実 技 「初心者向け楽々バリエーション」~エアロビクスローインパクト~ 講 師 TK プラニング主宰 井上 トキ子(健康運動指導士)
第 4 回研修会	2 単位
1 日 時	平成 16 年 1 月 29 日(木) 14:00~17:00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	19 施設 35 名
4 内 容	(1) 講 義 「糖尿病について」 講 師 神戸大学大学院医学系研究科応用分子医学講座 助教授 乾 明夫(医学博士) (2) 事例発表と討論 「糖尿病患者の運動指導とその効果」 発表者 県立健康センター指導課課長補佐 亀澤 徹郎(健康運動指導士) 助言者 乾 明夫、河村 剛史

なお、第 2 回、第 3 回は加盟施設以外にも一般公開した。

・指定研修会

指定 1	第4回兵庫県医師会健康スポーツ・シンポジウム	1単位
1 日時	平成15年8月21日(木)14:00~17:00	
2 場所	コープこうべ文化センター大ホール	
3 参加者	18施設 33名	
4 内容	(1) 講演 「スポーツ時の安全管理：中高年者の運動時高血圧について」 講師 県立健康センター所長 河村 剛史 (2) 講演 「長寿健康法～いまを生き抜き、年は後で取ろう」 講師 (社)臨床心臓病学教育研究会会長 高階 経和	
指定 2	心肺蘇生法500人講習会	1単位
1 日時	平成15年9月6日(土)14:00~16:00	
2 場所	兵庫県立健康センター 3階体育ホール	
3 参加者	1名	
4 内容	「心肺蘇生法の講義と実技」 講師 県立健康センター所長 河村 剛史	
指定 3	兵庫県医師会健康スポーツ医再研修会	1単位
1 日時	平成16年2月26日(木)14:00~17:00	
2 場所	兵庫県医師会館	
3 参加者	20施設 30名	
4 内容	テーマ「生活主看病指導マニュアルづくりに向けて」 座長：中村 亮爾(兵庫県医師会健康スポーツ医学委員会委員) 石濱 義民(兵庫県医師会健康スポーツ医学委員会委員) シンポジスト： 「高血圧・高脂血症の運動処方考え方」 兵庫県立健康センター所長 河村 剛史 「糖尿病に対する運動処方の考え方」 神戸大学大学院医学系研究科応用分子医学講座助教授 乾 明夫 「生活機能病とその管理」 兵庫医科大学整形外科助教授 楊 鴻生 「生活習慣病指導管理料の運用について」 兵庫県医師会健康スポーツ医学委員会委員 池田 正尚 総合討論	

資料

ｽﾎｰﾝ安全講習会

内 容	(1) 講 義 「ｽﾎｰﾝ時の安全管理(心臓突然死と頸椎損傷)」 (2) 実 習 「CPR 基礎、AED を使用した心肺蘇生法」 (3) 実 技 「プール水難事故救助法」 頸椎カラー装着法 バックボード操作法 水中での実技訓練 実技試験
開催記録	
1 日 時	平成 15 年 9 月 21 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	3 名
4 講 師	県立健康センター所長 河村 剛史 (医学博士) ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 山口 一仁 ｱｽﾞﾀﾝﾄｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 野村 国彦、 岡田 美華
1 日 時	平成 15 年 10 月 26 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	10 名
4 講 師	県立健康センター所長 河村 剛史 (医学博士) ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 山口 一仁 ｱｽﾞﾀﾝﾄｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 野村 国彦、 巖 裕之
1 日 時	平成 15 年 11 月 30 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	10 名
4 講 師	県立健康センター所長 河村 剛史 (医学博士) ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 山口 一仁 ｱｽﾞﾀﾝﾄｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 巖 裕之、 岡田 美華
1 日 時	平成 16 年 1 月 25 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	9 名
4 講 師	県立健康センター所長 河村 剛史 (医学博士) ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 山口 一仁 ｱｽﾞﾀﾝﾄｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 野村 国彦、 巖 裕之、 岡田 美華
1 日 時	平成 16 年 2 月 29 日 (日) 10 : 00 ~ 16 : 00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	7 名
4 講 師	県立健康センター所長 河村 剛史 (医学博士) ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 山口 一仁 ｱｽﾞﾀﾝﾄｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 野村 国彦、 巖 裕之、 岡田 美華
1 日 時	平成 16 年 3 月 21 日 (日) 10 : 00 ~ 16 : 00
2 場 所	兵庫県立健康センター
3 参 加 者	5 名
4 講 師	県立健康センター所長 河村 剛史 (医学博士) ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 山口 一仁 ｱｽﾞﾀﾝﾄｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ 県立健康センター 野村 国彦、 巖 裕之、 岡田 美華

兵庫県医師会・健康ｽﾎﾟｰﾂ関連施設連絡協議会推奨指導員名簿

健康ｽﾎﾟｰﾂ関連施設連絡協議会の研修過程を修了し、生活習慣病の運動指導および運動時の安全管理に関する知識と技術を習得した優秀な指導員として、兵庫県医師会長並びに健康ｽﾎﾟｰﾂ関連施設連絡協議会会長が認めた者。

(平成16年5月20日現在)

氏名	所属施設	地域
徳居 千鶴	(有)カム レッツ・ｽﾎﾟｰﾂ 健康塾	灘
山本 和昭	リフレッシュパーク ゆむら	美方
衣笠 貴勝	(株)ホテルオークラ神戸ヘルスクラブ	神戸中央
林 秀幸	リゾ鳴尾浜フィットネスクラブ エフィ	西宮
飯寄 忠	貴崎フィットネスクラブ ask	明石
加藤 聖治	ホリフィットネスクラブ	宝塚
渡土 迪孝	ヒラミンク スクール	洲本
橋本 高男	ｽﾎﾟｰﾂクラブ NAS 三田	三田
小林 克彦	高砂フィットネスクラブ	高砂
倉橋 剛雄	神戸アドベントゥリスト病院 三育センター	神戸北
国広 美穂	ウエルネスサロン オナ	西宮
久保 弘子	D&G フィットネ	神戸長田
西岡 真美	D&G フィットネ	神戸長田
中井 久子	D&G フィットネ	神戸長田
石田 ひとみ	D&G フィットネ	神戸長田
松本 穂純	ホテルサンガ-デ-ン姫路 ガ-デ-ンクラブ	姫路
高橋 栄喜	ホテルサンガ-デ-ン姫路 ガ-デ-ンクラブ	姫路
鈴木 友和	(株)ホテルオークラ神戸ヘルスクラブ	神戸中央
近藤 純子	(株)フィットネリサーチ	神戸東灘
井上 真二	神戸 YMCA ウエルネスセンター 三宮	神戸中央
飯迫 弥生	エスパティオ スﾎﾟｰﾂクラブ	神戸須磨
大牟田 恵子	エスパティオ スﾎﾟｰﾂクラブ	神戸須磨

2003年度 脊椎ストレッチウォーキング開催報告

<主催イベント>

イベント名	脊椎ストレッチウォーキング in 川西（実施主体：川西市医師会）
開催日	2003年5月11日（日）10：00～12：30 / 受付・健康相談 9：30～
開催場所	川西市立川西小学校体育館（猪名川河川敷遊歩道）
参加者数	163名
健康講話	「生活習慣病とウォーキングについて」川西市医師会 貴田医院 貴田 誠
理論説明	株式会社フィットネスクラブ 加藤 聖治
スタッフ数	川西市医師会 15名（医師10名、事務局5名=健康相談、受付等）兵庫県医師会 4名 協議会 21名（うちオキシー阪急川西6名・ウォーキング指導） 協力企業3社9名
特記事項	雨天によりコースには出ず、会場内にてストレッチとフォーム指導を実施。
イベント名	脊椎ストレッチウォーキング in 三田 2003（実施主体：健康スポーツ関連施設連絡協議会）
開催日	2003年9月23日（火・秋分の日）10：30～13：00 / 受付・健康相談 9：30～
開催場所	兵庫県立人と自然の博物館ホロンピアホール（深田公園遊歩道）
参加者数	54名
健康講話	「生活習慣病とウォーキング」三田市医師会 山本医院 山本 元
理論説明	スポーツクラブ NAS 池田 創
スタッフ数	三田市医師会 3名（医師=健康相談）兵庫県医師会 1名 協議会 30名（ウォーキング指導、受付） 協力企業 9名
特記事項	
イベント名	脊椎ストレッチウォーキング in 明石（実施主体：明石市医師会）
開催日	2003年10月19日（日）10：00～12：30 / 受付・健康相談 9：00～
開催場所	明石市生涯学習センター分室（明石公園遊歩道）
参加者数	233名
健康講話	「なぜ運動が必要か」明石市医師会 山本 英明
理論説明	貴崎フィットネスクラブ 飯寄 忠
スタッフ数	明石市医師会 14名（医師7名、事務局7名=健康相談、受付等）兵庫県医師会 5名 協議会 38名（ウォーキング指導、運営） 協力企業3社9名
特記事項	
イベント名	脊椎ストレッチウォーキング in 神戸総合運動公園（実施主体：健康スポーツ関連施設連絡協議会）
開催日	2004年3月20日（土）14：00～16：30 / 受付・健康相談 13：00～
開催場所	グリーンアリーナ神戸体育館（神戸総合運動公園遊歩道）
参加者数	114名
健康講話	「運動の効果」須磨区医師会 横山 裕司
理論説明	兵庫県立健康センター 岡田 美華
スタッフ数	神戸市須磨区医師会（医師=健康相談）兵庫県医師会 3名 協議会 34名（ウォーキング指導、運営） 協力企業3社9名
特記事項	

2003年脊椎ストレッチウォーキング開催報告 その2

<指導・支援>

イベント名	ペアミリオンウォーク（実施主体：兵庫県柏原健康福祉事務所）
開催日	2003年7月27日（日）、8月20日（水）、8月25日（月）
開催場所	春日町勤労者体育センター、氷上町立体育館、篠山市総合スポーツセンター
参加者数	1,000名（500組）
スタッフ数	協議会より延3名（7/27 河村会長、8/20・25 両日 NAS 三田橋本支配人）がペアミリオンウォーク参加者に対し、脊椎ストレッチウォーキング教室を開催して理論と姿勢、フォームを指導
イベント名	垂水区正しい歩き方推進委員会指導
開催日	2003年6月4日（水）
開催場所	マリンプピア神戸さかなの学校（神戸市垂水区）
参加者数	30名
スタッフ数	協議会事務局より上記委員会委員に対し、脊椎ストレッチウォーキングを指導。後日同委員会は明石海峡大橋サテライトウォーキングを主催、ここで脊椎ストレッチウォーキングを実施。
イベント名	三田市健康福祉フェア（実施主体：三田市、三田市社会福祉協議会）
開催日	2003年10月19日（日）9：00～10：30
開催場所	三田市総合福祉保健センター
参加者数	200名
スタッフ数	三田市健康福祉フェア(18、19両日)のプログラムの一つとして開催。協議会より1名（NAS 三田）派遣、全体の指導に当たる。
イベント名	ふれあい兵庫 福祉・健康フェア（実施主体：神戸市兵庫区）
開催日	2003年10月25日（土）
開催場所	チャンネルタウン広場（JR 兵庫駅前）
参加者数	多数
スタッフ数	協議会より2名が指導、説明にあたる。
イベント名	スポーツ21 二見
開催日	2003年12月20日（土）
開催場所	明石市立二見小学校
参加者数	200名
スタッフ数	協議会より1名（貴崎フィットネスクラブ）派遣、全体の指導に当たる。
イベント名	神戸市体育指導委員全体研修会
開催日	2004年3月7日（日）
開催場所	神戸海洋博物館ホール
参加者数	200名
スタッフ数	協議会より1名（兵庫県立健康センター）派遣、全体の指導に当たる。

資料

健康スポーツ関連施設連絡協議会二委員会の設置

健康スポーツ関連施設連絡協議会では、兵庫県医師会が進める「生活習慣病指導管理マニュアル」の策定を推進することと、協議会の研修制度の充実を図ることを目的として、「マニュアル推進委員会」および「研修制度委員会」の二委員会を設置することとし、平成16年2月12日にそれぞれの委員会を発足させた。

1. マニュアル推進委員会

平成16・17年度の2年間で、兵庫県医師会が目指す生活習慣病指導管理マニュアルの策定に向けて、受け入れ施設側としての協議会の体制整備と受け入れ後の実施結果に対する検証を行い、実践に即したより良いマニュアルの完成を、兵庫県医師会と共に実現するために本委員会を設置する。なお、任期は平成18年3月31日までとする。

委員名簿

氏名	所属・職名	備考
小林 克彦	(株)高砂フィットネスクラブ 代表取締役	委員長
平井 保夫	(株)オーグスポーツ事業推進第2部 課長	副委員長
徳居 千鶴	(有)カーム レッツ・スポーツ健康塾 代表	
倉橋 剛雄	神戸アドベンチスト病院三育センター 課長	
山本 和昭	(株)温泉町夢公社リフレッシュパークゆむら 課長	
船越 達也	イトマンフィットネスプラザ西神 チーフトレーナー	
加藤 聖治	チボリフィットネスクラブ チーフトレーナー	
国広 美穂	ウェルネスサロンオハナ フィットネストレーナー	
飯寄 忠	(株)貴崎フィットネスクラブ ヘッドトレーナー	
平石 純一	協議会事務局長	

2. 研修制度委員会

年間の研修計画を策定すると共に、指導員の資質の底上げと認定指導員の更なる資質向上を目指して、研修内容の充実を図ることと、スポーツ安全講習や脊椎ストレッチウォーキングの指導者認定に向けての制度検討を行うことを目的として、本委員会を設置する。なお、任期は平成18年3月31日までとする。

委員名簿

氏名	所属・職名	備考
織田 憲明	KTV フィットネスクラブ フレスコ 支配人	委員長
中島 達哉	(株)富士ゼロック総合教育研究所スパーソル神戸 ウェルネスクラブ マネージャー	副委員長
渡土 迪孝	ヒラスイミングスクール 支配人	
久保 弘子	D&G フィットネス 代表	
大谷 美穂	市民健康開発センター ハーティ21	
衣笠 貴勝	(株)ホテルオークラ神戸ヘルスクラブ チーフトレーナー	
高橋 栄喜	ホテルサンガーデン姫路ガーデンクラブ 主任	
平石 純一	協議会事務局長	